

# 大震災・復興ニュース（第113報）

平成25年6月20日  
 仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況（国及び県全体の動き）

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年6月14日～6月18日
- 2 測定分析機関 宮城県，（公財）海洋生物環境研究所，（一財）日本食品分析センター，いであ（株）  
 （株）総合水研究所，（公財）日本分析センター，（一財）日本冷凍食品検査協会。
- 3 測定及び対応結果

下記について，国が定めた基準値を超える放射性セシウムが検出されました。

| 検査品目 |    | 採取場所          | 測定値（ベクレル/kg） | 対応状況                       |
|------|----|---------------|--------------|----------------------------|
| 水産物  | アユ | 阿武隈川<br>（丸森町） | 130          | 平成24年8月22日付けで県による出荷制限要請済み。 |

・その他検査品目について，基準値を下回り，安全性に問題ないことが確認されました。

水産物（採取日 平成25年6月11日～6月18日） （単位：ベクレル/kg）

| 種別     | 漁獲場所     | 放射性セシウム | 種別     | 漁獲場所      | 放射性セシウム |
|--------|----------|---------|--------|-----------|---------|
| スズキ    | 金華山～江の島沖 | 1.7     | ヒラメ    | 花淵浜       | 1.3     |
| スズキ    | 金華山～江の島沖 | 1.4     | ヒラメ    | 仙台湾       | 9.0     |
| スズキ    | 金華山～江の島沖 | 1.0     | ヒラメ    | 菫蒲田浜沖     | 6.7     |
| スズキ    | 金華山～江の島沖 | 8.2     | ヒラメ    | 仙台湾       | 不検出     |
| ヒラメ    | 南三陸歌津沖   | 3.6     | ヒラメ    | 仙台湾       | 5.3     |
| ヒラメ    | 女川湾      | 1.6     | マガレイ   | 名取市関上沖    | 4.2     |
| イシガレイ  | 名取市関上沖   | 1.4     | マコガレイ  | 名取市関上沖    | 4.1     |
| ガザミ    | 名取市関上沖   | 不検出     | マゴチ    | 菫蒲田浜沖     | 不検出     |
| クロダイ   | 菫蒲田浜沖    | 3.1     | マダラ    | 名取市関上沖    | 7.0     |
| シリヤケイカ | 東松島浜市沖   | 不検出     | メイタガレイ | 名取市関上沖    | 8.9     |
| スズキ    | 花淵浜      | 2.7     | マサバ    | 三陸南部沖     | 0.68    |
| スズキ    | 菫蒲浜沖     | 1.3     | アユ     | 阿武隈川（丸森町） | 130     |
| ヒラマサ   | 東松島市浜市沖  | 0.7     | アユ     | 白石川（白石市）  | 1.6     |
| ヒラメ    | 宮城県沖     | 8.9     | アユ     | 白石川（柴田町）  | 2.6     |
| ヒラメ    | 名取市関上沖   | 9.5     | -      | -         | -       |

## 2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

ムラサキイガイの出荷自主規制措置について

・宮城県南部海域産ムラサキイガイの貝毒を分析した結果，下記のとおり国の規制値を上回る下痢性貝毒が検出されたので，6月13日（木）付けで出荷自主規制が講じられました。

南部海域産のムラサキイガイが下痢性貝毒の規制値を超えたのは，平成22年5月20日以来です。

| 海域名                          | 検査判明年月日    | 下痢性貝毒毒力（MU/g） |
|------------------------------|------------|---------------|
| 宮城県南部海域（石巻市黒崎～山元町と福島県新地町との境） | 平成25年6月13日 | 0.05～0.07     |

規制値：下痢性貝毒0.05MU/gを超える値

検査機関：（一財）日本冷凍食品検査協会仙台検査所

## 塩竈市魚市場の水揚状況

・地方卸売市場塩竈市魚市場の1月から5月までの水揚は、数量で4,146トン、金額で22億6千7百万円となり、前年と比べると数量で4,831トンの減、金額で24億4千4百万円の減少となりました。

これは、鮪延縄漁業が増加したものの、昨年好調だった遠洋底曳網漁業で漁獲された「クサカリツボダイ」の水揚げが大幅に減少したためです。

塩竈市魚市場水揚状況 (トン, 千円)

| 月   | 平成25年 |           | 平成24年 |           | 対 比 |     |
|-----|-------|-----------|-------|-----------|-----|-----|
|     | 数 量   | 金 額       | 数 量   | 金 額       | 数 量 | 金 額 |
| 1   | 687   | 359,984   | 1,225 | 552,654   | 56% | 65% |
| 2   | 400   | 273,004   | 760   | 428,902   | 53% | 64% |
| 3   | 459   | 365,393   | 1,281 | 728,329   | 36% | 50% |
| 4   | 1,509 | 738,630   | 2,219 | 1,183,072 | 68% | 62% |
| 5   | 1,091 | 530,995   | 3,492 | 1,817,708 | 31% | 29% |
| 累 計 | 4,146 | 2,267,006 | 8,977 | 4,710,665 | 46% | 48% |

## 塩竈市魚市場に冷凍ピンナガマグロが連続して水揚げされました

・6月7日(金)、塩竈市魚市場に今漁期初めて遠洋カツオ竿釣船による冷凍ピンナガマグロとカツオが水揚げされました。

・塩竈市新浜町の水産加工会社「明興水産」が昨年設立した明豊漁業(株)所有の第22明豊丸が、三陸沖での初操業で漁獲したピンナガマグロ約400トン(冷凍)を水揚げしたものです。

・さらに、6月13日(木)には、静岡県第八豊国丸がピンナガマグロ約320トン(冷凍)を水揚げしました。

・水揚げされた魚は地元で加工され、三陸沖で漁獲された「宮城県塩竈産」のおいしいカツオやピンナガマグロとして、県内をはじめ東北・北海道で販売される予定とのこと。

・今後も塩竈市魚市場でのカツオ・ピンナガマグロ等の継続した水揚げが期待されています。



6月7日水揚げした「第22明豊丸」と冷凍ピンナガマグロ